

## 美術部 年間計画

### 指導教諭

伊達 諒（芸術教科美術担当・美術部顧問）

#### ・指導目標

絵画などの美術作品制作によって、自己表現の方法を自ら深く考えさせ、自身の内面を様々な「手段」によって、いかに伝えることができるかを体験的に学ばせる。

#### ・活動場所、活動日時（学校活動が平常に戻った場合の予定）

「記念会館共用部室 C」において毎週 火・水・金 放課後～18:30（金→19:00まで）  
\*今後、活動曜日、活動時間については検討中

### 1年

どのような表現に興味・関心があるのか確認。（お手本となるような好きな絵や作家は誰か等）その後、まず経験してみる（描く、作る）事から、自身の「現在」の状況（力量など）を知る。その上で、自身に必要な取り組みに気が付き実践する。

### 2年

1年次を振り返り、制作の中に自身の何が（技術？知識など？）必要なのか考え、その分野について、十分に時間をかけて出来る限りの取り組みをする。

### 3年

最終学年と言うことで、3年間の集大成を「完成」させるように努力する。また、下級生に対してコミュニケーションを十分にとり、部内を円滑にまとめる。

#### ・指導計画（通常）

#### 4月～8月

- ・部活紹介準備
- ・自主的制作
- ・高文連石狩支部 南ブロック大会
- ・学校祭に向けての企画制作など
- ・高文連石狩支部美術展・研究大会に向けて制作

#### 9月～翌3月末

- ・高文連全道大会
- ・道展 U21に向けて制作
- ・自主制作

\*美術部は年間に大きく分けて二つの大会（公募展含む）に出品することを目標に活動している。各自が限られた時間を計画的に使い、有意義な制作活動を目指す。

\*今後、共用部室での制作合宿や休日の校外研修などの企画もしていきたい。

入部希望者のみなさんへ

美術部顧問 伊達 諒

## 美術部について

美術部は、別紙「年間指導計画」にあるように、1年間を通してそれぞれ各自の目標を持ちながら、絵を描く・何かを作るなどして自己や他者との関わりを（楽しく真剣に）考え実践するクラブです。

ですから、顧問の方から「1年生のこの時期は基礎的なデッサンをしなさい」とかそのようなことは言いません。自分が何をしたいのか、どんな時間を過ごしたいのか、大枠の計画や必須の大会参加などにはありますが、自分達が積極的に取り組まないと成立しません。どうしても自分ではなかなか決められないという人は、相談してください。時期ごとに取り組みの課題？を提示します。本校では多くの部員が主に「油絵」などの平面制作をしていますが、漫画でも動画でも立体作品でも、やりたいことがあればそれをどう美術部でできるかを相談しながら考えます。絵を描こうと希望する人は、各自に必要な絵の具を用意しなければいけません。

例) 油絵⇒1:油絵の具 2:筆 3:パレット 4:ペインティングオイル 5:作業着等

\*大会に出品するためのキャンバスや、共同で使用する絵具類(ホワイトや石油、木枠など)はクラブで用意できます。

例) 水彩画⇒1:水彩絵の具 2:筆 3:パレット 4:作業着 5:その他

\*大会に出品するためのパネルや、共同で使用する道具類(木枠や水張りパネルなど)はクラブで用意できます。

制服だと汚れてしまうので、作業ツナギなどを購入するといいでしょう。

詳しくは、顧問「伊達」に聞いてください。

部員が増えて、活動が活発化してくれば美術部のユニホーム「Tシャツ」などを作りたいところです。